

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和 7年 2月 26日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	神野建設株式会社
所在地	〒441-8077 愛知県豊橋市神野新田町字コノ割9番地の1
代表者役職・氏名	代表取締役 坂神俊治
担当者連絡先	電話：0532-32-1021
	メール：kk23716@sala.jp
ウェブサイトURL	https://www.jinno.sala.jp/company/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は明治26年の愛知県豊橋市神野新田の開拓工事から始まりました。それ以降、防波堤工事、海上橋脚工事、河川、湖沼の浚渫、養浜工事等の港湾工事に積極的に取り組み、三河湾の発展に貢献しております。</p>

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	育休取得推進への取組	【育休取得率】 2024年実績 50% 2030年実績 100%
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	シニア社員の継続雇用への積極的な取組	【シニア社員数】 2024年実績 2名 2030年実績 5名
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	清掃ボランティア活動の実施	【ゴミ拾い活動の実施回数】 2024年実績 4 2030年実績 6

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	アティックアートの掲示。 コンプライアンスマニュアルの策定、研修の実施。					5			8		10						16	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	ハラスメントに関するアンケートの実施。 内部通報窓口の設置。					5			8								16.0	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	DX化を推進し、生産性を向上させて労働時間を削減する取組を行っている。								8									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8		10							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	定期的な安全講習、安全パトロールの実施。 安全大会の開催。安全推進会議の実施。			3					8									
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	公的機関に依頼したメンタルヘルス対策研修の実施。			3														
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	あいち女性輝きカンパニー認定取得。 子育てサポート支援「くるみん」の認定取得。 シニア社員継続雇用への積極的な取組。					5			8		10							
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	各種研修制度。資格取得支援。				4	5			8	9								
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5			8		10							
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	健康経営優良法人の取得。献血活動への協力。各種感染症防止対策。			3					8									
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる												11	12		14.0			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	本社社屋のZEBReady認証取得。								7						13			
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	社有車のハイブリッド自動車化の推進。								7				12.0	13.0				

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3		6					11.0	12.0							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している			3		6										15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる					6										15			
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	環境マネジメントシステム(ISO14001)の認証取得。		3		6	7					12	13.0	14	15				
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	HPをリニューアルし、SDGsや環境への取組を記載。										12.0							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	本社社屋への太陽光パネルの設置。					7						13						
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	資源利用の効率化に取り組んでいる。						8				12.0		14	15				
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3								12							
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	品質マネジメントシステム(ISO9001)の認証取得。							9										
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	構造物のリニューアルやリノベーション技術の開発に取り組んでいる。								9	11	12	13	14	15				
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる								9	11									
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している			4					9	11	12		14	15		17			
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	定期的に地域の清掃活動に取り組んでいる。 地元学校での出前授業。			4						11			14	15		17		
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している			2				8	9						15		17		

